

# 第164回中小企業景況調査

2021年4～6月期

青森県版

2021年8月

青森県商工会連合会

# 目次

## I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

## II 要約

1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

## III 概況

1. グラフ	
業況判断・売上額・製品商品在庫の動向	4
経常利益・資金繰り・従業員数の動向	5
2. 表	
業況判断	6
売上額、売上(加工)数量・客数	7
輸出額・在庫水準・価格(仕入れ単価、売上単価)	8
経常利益・金融(資金繰り・長短借入難易度・借入金利)	9
従業員数・従業員数過不足	10
設備投資実施割合・生産設備過不足	11
経営上の問題点	12

# I 調査要領

## 1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2021年6月1日  
(2) 調査対象期間 2021年4～6月期実績及び2021年7～9月期見通し  
について調査した。

## 2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

## 3. 調査方法

原則として、青森県の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

## 4. 回収状況

287企業のうち、259企業の回答を得た（有効回答率 90.2%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	55	( 19.2 )	53	( 20.5 )	96.4
建設業	35	( 12.2 )	33	( 12.7 )	94.3
卸売業	20	( 7.0 )	17	( 6.6 )	85.0
小売業	72	( 25.1 )	62	( 23.9 )	86.1
サービス業	105	( 36.5 )	94	( 36.3 )	89.5
合計	287	( 100.0 )	259	( 100.0 )	90.2

注：（ ）内は構成比 (%)

## Ⅱ 要 約

### 1. 今期の景況

#### 1. 今期の景況

2021年4～6月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期（2020年4～6月期）の△63.2から△35.6と+27.6と大幅に好転した。産業別で見えていくと、卸売業が△57.1から0.0（+57.1）、建設業は△48.5から△3.0（+45.5）、製造業は△64.0から△34.0（+30.0）、サービス業が△69.8から△43.6（+26.2）、小売業が△61.4から△51.7（+9.7）となった。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2020年4～6月期）の△63.0、前期（2021年1～3月期）の△49.9と比べて、今期は△35.4と回復した。産業別では、製造業が△66.0から△16.9で+49.1、建設業は△51.6から△12.1で+39.5、卸売業が△56.1から△18.8で+37.3、サービス業が△67.0から△56.4で+26.6の順で回復傾向を示した。小売業は、今期は△59.8と、再び前年同期（△62.1）並みとなり、前期（△49.2）よりもさらに落ち込んだ（-10.6）。

売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期△72.9に対して、今期は△31.7と回復し、低調ながらも2020年4～6月期から4期連続で回復傾向となった。産業別では、前期（2021年1～3月期）と比して、卸売業が△66.6から△6.2で+46.7と大幅に増加し、次いで製造業（△74.5→△32.0で+30.6）、サービス業（△79.1→△34.1で+27.6）、建設業（△51.5→△3.1で+12.1）と続いたが、小売業（△75.0→△49.2で+3.2）は同水準となった。

経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では前年同期△60.7、前期△42.2に対して今期は△31.9と、弱いながらも4期連続で回復傾向となった。産業別では、前期と比べると製造業（△54.1→△35.9で+18.2）、卸売業（△17.6→△0.0で+17.6）、サービス業（△52.1→△34.8で+17.3）の順で回復し、建設業（△12.1→△12.1で±0）は横ばい、小売業（△41.1→△43.5で-2.4）はさらに悪化した。

（注） DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

### 2. 来期の見通し

全産業としては回復傾向にあるものの、小売業の停滞が大きく影響している。生活必需品関連は、様々なコロナ対策が求められる中でも「維持または好転の傾向」にあるが、コロナ禍での「不要不急」「外出自粛」という消費者の意識により、非生活必需品に対しては、①買い控え、②オンラインでの情報収集や購入という傾向から、小売業の苦しい状況が続いているものと考えられる。オリンピック、夏季休暇も終わり、第5派の影響がどこまで続くのか。①店舗での接触機会への配慮、②情報技術を活用したオンラインでの密接なコミュニケーションという流れの中で、自社の商品・サービスの特性と消費者とのチャネルについての再検討をしていく必要がある。

# Ⅲ 概 況

## 全産業（2021年4～6月期）

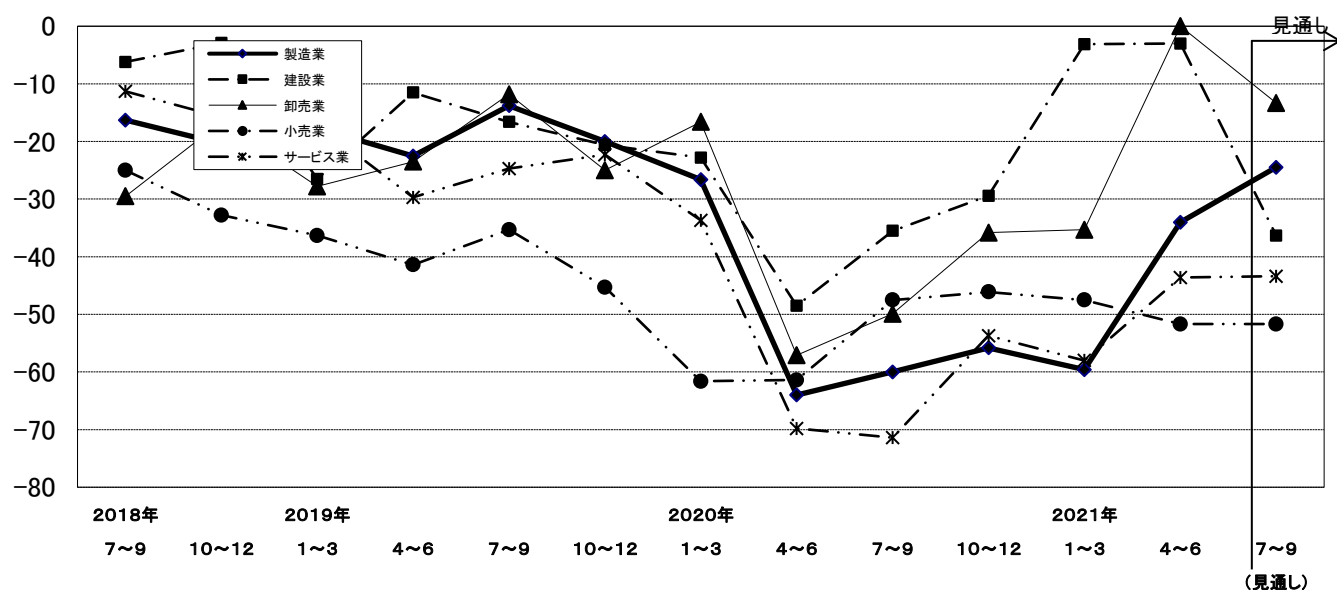
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準
2020年4～6月実績	△ 63.2	△ 57.4	△ 63.0	△ 72.9	△ 64.6	11.5	△ 60.7	△ 44.4	△ 41.2	△ 5.6
2020年7～9月実績	△ 57.5	△ 37.5	△ 57.6	△ 67.2	△ 41.0	8.6	△ 52.6	△ 37.9	△ 32.5	△ 15.3
2020年10～12月実績	△ 48.1	△ 35.0	△ 43.4	△ 56.1	△ 29.9	3.9	△ 47.4	△ 28.8	△ 26.4	△ 15.6
2021年1～3月実績	△ 47.0	△ 32.5	△ 49.9	△ 52.9	△ 28.6	8.8	△ 42.2	△ 25.5	△ 22.7	△ 16.6
2021年4～6月実績	△ 35.6	△ 28.3	△ 35.4	△ 31.7	△ 22.2	7.0	△ 31.9	△ 19.8	△ 16.5	△ 18.4
2021年7～9月見通し	△ 38.8	△ 26.9	—	△ 40.5	—	—	△ 36.7	△ 27.2	—	—

## 産業別（2021年4～6月期）

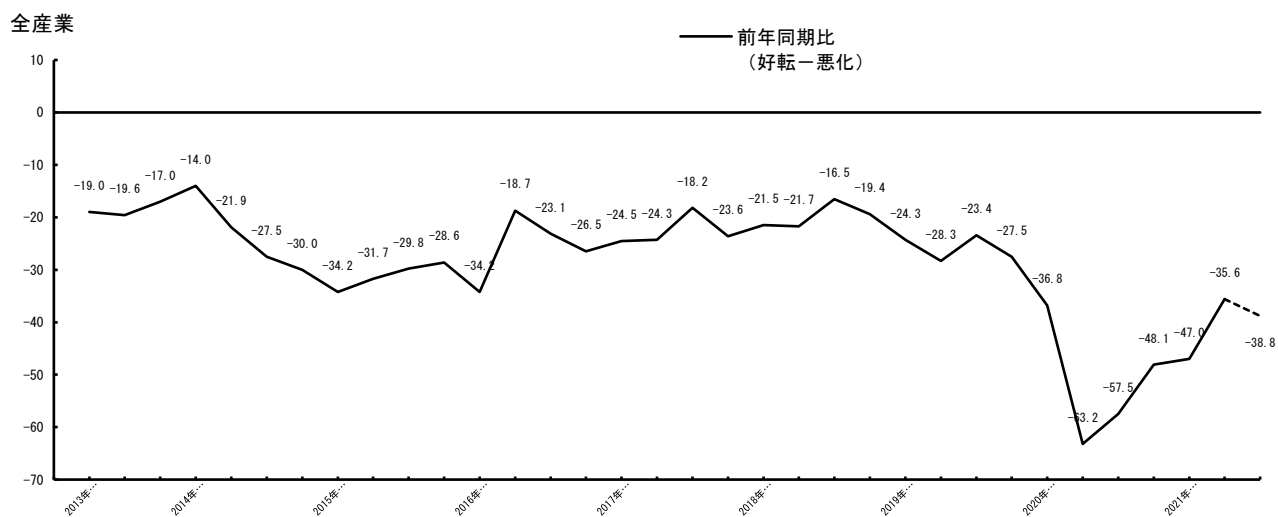
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準
製造業	△ 34.0	△ 24.7	△ 16.9	△ 32.0	△ 8.6	2.0	△ 35.9	△ 22.6	△ 12.9	△ 16.0
建設業	△ 3.0	△ 18.4	△ 12.1	△ 3.1	△ 24.9	—	△ 12.1	3.0	△ 2.9	△ 40.6
卸売業	0.0	24.1	△ 18.8	△ 6.2	11.6	29.4	0.0	5.9	0.4	△ 6.3
小売業	△ 51.7	△ 41.0	△ 59.8	△ 49.2	△ 29.4	4.8	△ 43.5	△ 27.8	△ 23.8	△ 6.3
サービス業	△ 43.6	△ 29.7	△ 40.4	△ 34.1	△ 23.6	—	△ 34.8	△ 25.8	△ 20.8	△ 20.8

注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 33.3 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 5.6

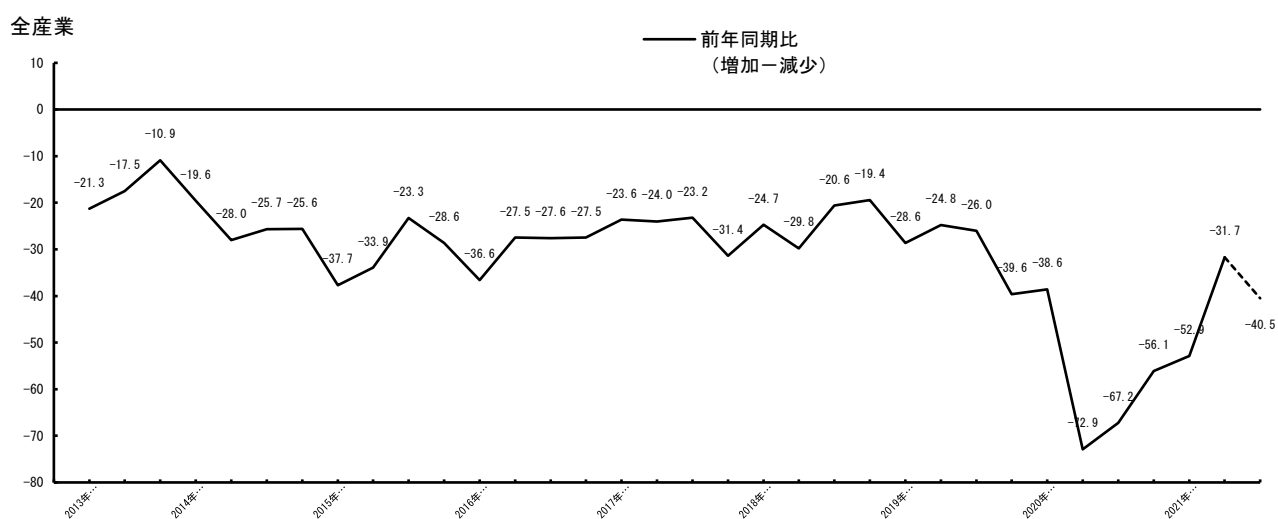
産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移  
(2018年7～9月期～2021年4～6月期)



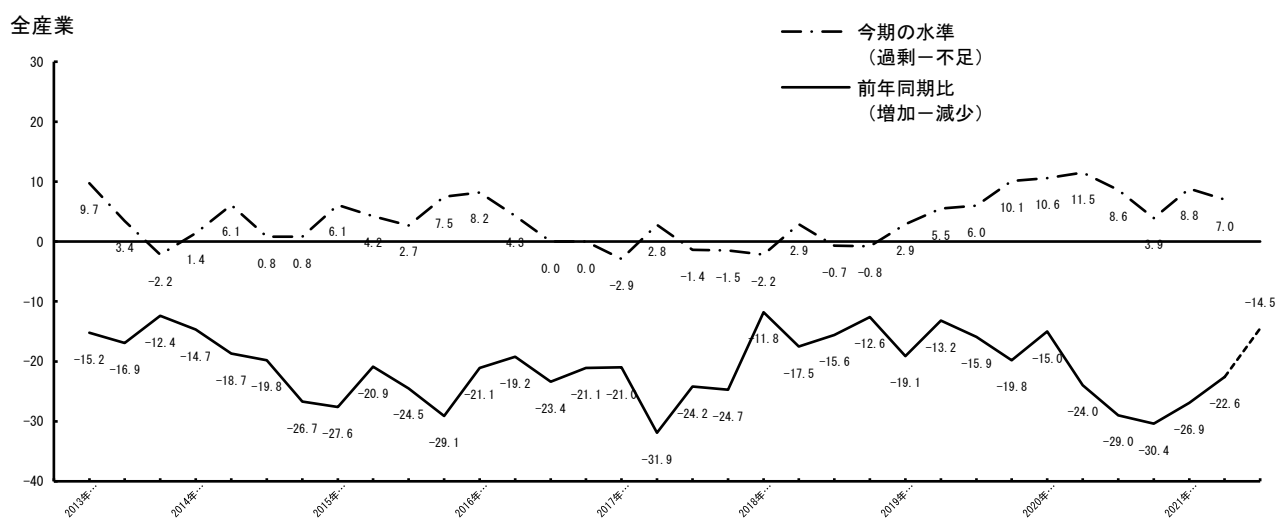
### 業況判断の動向 (DI)



### 売上額の動向 (DI)

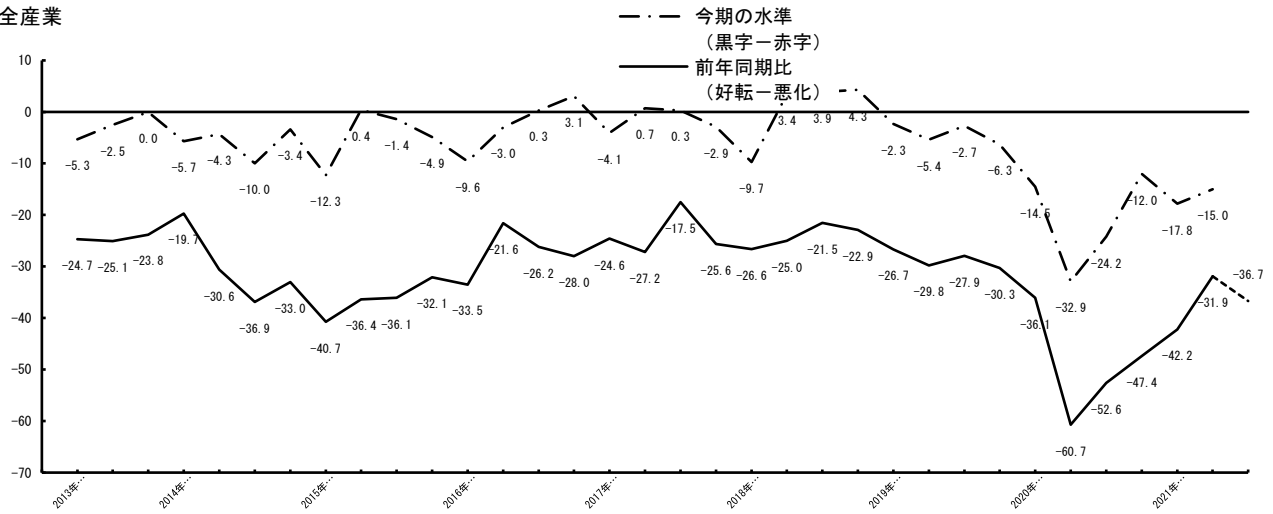


### 製品・商品在庫の動向 (DI)



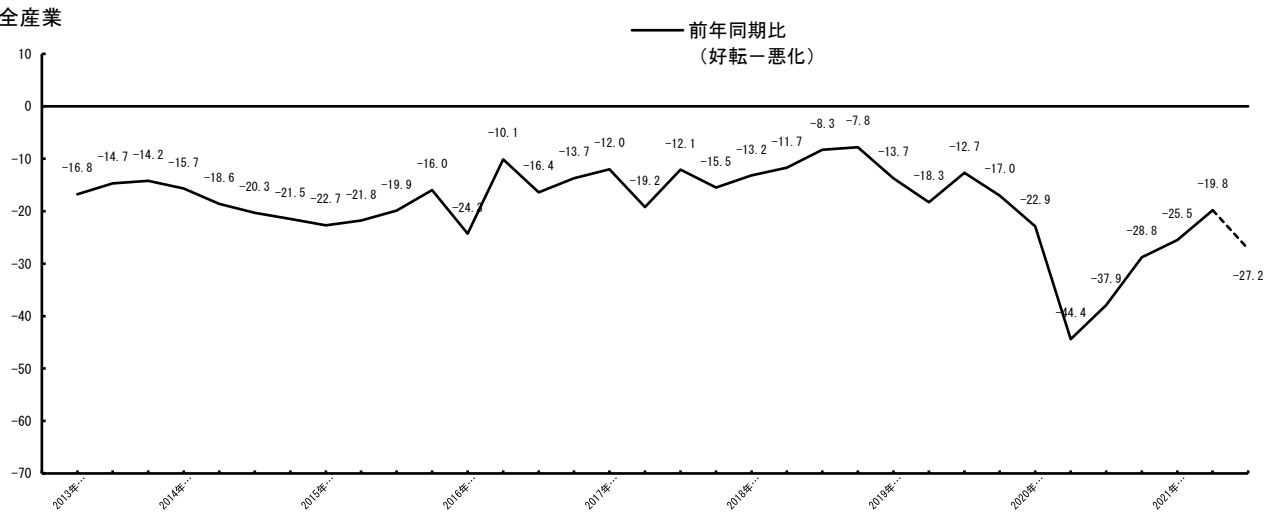
### 経常利益の動向 (D I)

全産業



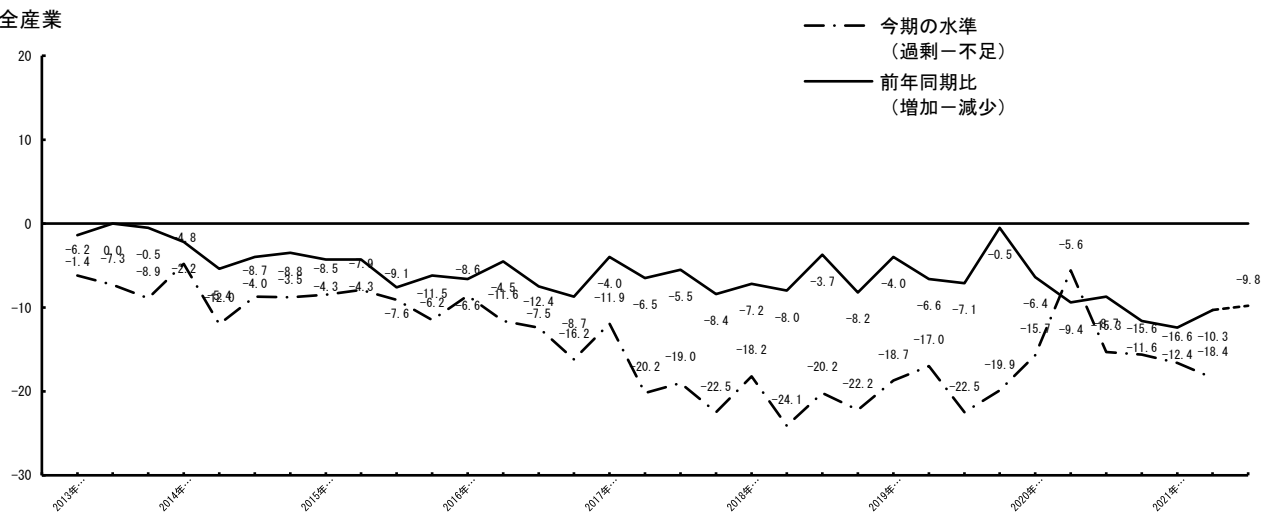
### 資金繰りの動向 (D I)

全産業



### 従業員数 (臨時・パート等を含む) の動向 (D I)

全産業



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績					来期見通し	
		2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全 産 業	前年同期比	△ 63.2 ( △ 36.6 )	△ 57.5 ( △ 64.0 )	△ 48.1 ( △ 57.4 )	△ 47.0 ( △ 45.9 )	△ 35.6 ( △ 35.1 )	△ 38.8	
	[前期比・季調済]	[ △ 57.4 ] ( △ 37.4 )	[ △ 37.5 ] ( △ 47.3 )	[ △ 35.0 ] ( △ 44.6 )	[ △ 32.5 ] ( △ 40.7 )	[ △ 28.3 ] ( △ 32.4 )	[ △ 26.9 ]	
製造業	前年同期比	△ 64.0 ( △ 28.6 )	△ 60.0 ( △ 59.6 )	△ 55.8 ( △ 56.5 )	△ 59.6 ( △ 44.0 )	△ 34.0 ( △ 24.4 )	△ 24.5	
	[前期比・季調済]	[ △ 53.9 ] ( △ 30.1 )	[ △ 35.6 ] ( △ 48.7 )	[ △ 37.6 ] ( △ 45.8 )	[ △ 47.0 ] ( △ 31.2 )	[ △ 24.7 ] ( △ 20.8 )	[ △ 13.3 ]	
建設業	前年同期比	△ 48.5 ( △ 31.4 )	△ 35.5 ( △ 54.8 )	△ 29.4 ( △ 53.3 )	△ 3.1 ( △ 42.3 )	△ 3.0 ( △ 31.3 )	△ 36.3	
	[前期比・季調済]	[ △ 47.0 ] ( △ 35.4 )	[ △ 37.7 ] ( △ 49.7 )	[ △ 17.9 ] ( △ 44.5 )	[ 1.9 ] ( △ 37.8 )	[ △ 18.4 ] ( △ 34.0 )	[ △ 31.5 ]	
卸売業	前年同期比	△ 57.1 ( △ 35.3 )	△ 49.9 ( △ 64.4 )	△ 35.8 ( △ 50.0 )	△ 35.3 ( △ 23.1 )	0.0 ( △ 12.5 )	△ 13.3	
	[前期比・季調済]	[ △ 54.4 ] ( △ 11.2 )	[ △ 27.0 ] ( △ 39.6 )	[ 1.2 ] ( △ 4.2 )	[ △ 21.6 ] ( △ 27.2 )	[ 24.1 ] ( △ 17.7 )	[ △ 11.4 ]	
小売業	前年同期比	△ 61.4 ( △ 58.5 )	△ 47.5 ( △ 64.1 )	△ 46.1 ( △ 54.1 )	△ 47.5 ( △ 41.9 )	△ 51.7 ( △ 45.1 )	△ 51.7	
	[前期比・季調済]	[ △ 51.8 ] ( △ 49.3 )	[ △ 42.0 ] ( △ 43.5 )	[ △ 41.5 ] ( △ 44.3 )	[ △ 38.2 ] ( △ 41.2 )	[ △ 41.0 ] ( △ 42.4 )	[ △ 39.8 ]	
サービス業	前年同期比	△ 69.8 ( △ 27.2 )	△ 71.4 ( △ 69.2 )	△ 53.7 ( △ 63.0 )	△ 58.0 ( △ 53.7 )	△ 43.6 ( △ 39.3 )	△ 43.4	
	[前期比・季調済]	[ △ 63.2 ] ( △ 37.3 )	[ △ 35.2 ] ( △ 50.7 )	[ △ 39.8 ] ( △ 47.0 )	[ △ 42.6 ] ( △ 51.6 )	[ △ 29.7 ] ( △ 33.1 )	[ △ 28.5 ]	

注：( )内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

		今 期 の 水 準				
		2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
全 産 業		△ 63.0	△ 57.6	△ 43.4	△ 49.9	△ 35.4
製造業		△ 66.0	△ 61.2	△ 51.8	△ 64.5	△ 16.9
建設業		△ 51.6	△ 34.3	△ 23.6	△ 18.2	△ 12.1
卸売業		△ 56.1	△ 58.8	△ 40.1	△ 35.3	△ 18.8
小売業		△ 62.1	△ 54.0	△ 41.3	△ 49.2	△ 59.8
サービス業		△ 67.0	△ 66.3	△ 47.3	△ 56.4	△ 40.4



売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全産業	前年同期比	△ 72.9 ( △ 35.4 )	△ 67.2 ( △ 70.9 )	△ 56.1 ( △ 66.8 )	△ 52.9 ( △ 53.7 )	△ 31.7 ( △ 42.2 )	△ 40.5	
	[前期比・季調済]	[ △ 64.6 ]	[ △ 41.0 ]	[ △ 29.9 ]	[ △ 28.6 ]	[ △ 22.2 ]	[ ——— ]	
製造業	前年同期比	△ 74.5 ( △ 22.4 )	△ 74.0 ( △ 62.8 )	△ 60.4 ( △ 58.0 )	△ 62.6 ( △ 49.0 )	△ 32.0 ( △ 33.3 )	△ 25.0	
	[前期比・季調済]	[ △ 64.4 ]	[ △ 47.6 ]	[ △ 39.0 ]	[ △ 33.7 ]	[ △ 8.6 ]	[ ——— ]	
建設業	前年同期比	△ 51.5 ( △ 34.3 )	△ 40.6 ( △ 57.6 )	△ 38.3 ( △ 64.6 )	△ 15.2 ( △ 38.2 )	△ 3.1 ( △ 42.3 )	△ 30.3	
	[前期比・季調済]	[ △ 45.0 ]	[ △ 40.4 ]	[ △ 4.6 ]	[ 0.9 ]	[ △ 24.9 ]	[ ——— ]	
卸売業	前年同期比	△ 66.6 ( △ 21.0 )	△ 64.6 ( △ 80.0 )	△ 33.3 ( △ 53.0 )	△ 52.9 ( △ 26.7 )	△ 6.2 ( △ 23.6 )	△ 31.3	
	[前期比・季調済]	[ △ 57.4 ]	[ △ 34.9 ]	[ 16.5 ]	[ △ 20.5 ]	[ 11.6 ]	[ ——— ]	
小売業	前年同期比	△ 75.0 ( △ 63.6 )	△ 61.3 ( △ 78.4 )	△ 59.7 ( △ 66.2 )	△ 52.4 ( △ 67.8 )	△ 49.2 ( △ 45.9 )	△ 56.4	
	[前期比・季調済]	[ △ 69.2 ]	[ △ 47.2 ]	[ △ 37.8 ]	[ △ 31.9 ]	[ △ 29.4 ]	[ ——— ]	
サービス業	前年同期比	△ 79.1 ( △ 25.5 )	△ 77.1 ( △ 73.3 )	△ 61.2 ( △ 75.6 )	△ 61.7 ( △ 56.9 )	△ 34.1 ( △ 47.8 )	△ 43.6	
	[前期比・季調済]	[ △ 64.6 ]	[ △ 35.0 ]	[ △ 35.6 ]	[ △ 41.4 ]	[ △ 23.6 ]	[ ——— ]	

注： ( ) 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 62.7 ( △ 30.0 )	△ 72.0 ( △ 64.7 )	△ 63.4 ( △ 58.0 )	△ 60.5 ( △ 51.9 )	△ 22.7 ( △ 33.3 )	△ 21.1	
	[前期比・季調済]	[ △ 71.7 ]	[ △ 46.9 ]	[ △ 41.6 ]	[ △ 41.3 ]	[ △ 9.7 ]	[ ——— ]	
小売業 客数	前年同期比	△ 73.8 ( △ 63.6 )	△ 60.7 ( △ 76.9 )	△ 69.4 ( △ 68.9 )	△ 65.6 ( △ 69.4 )	△ 62.3 ( △ 50.8 )	△ 58.1	
	[前期比・季調済]	[ △ 66.4 ]	[ △ 56.8 ]	[ △ 61.3 ]	[ △ 46.7 ]	[ △ 33.0 ]	[ ——— ]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 74.0 ( △ 31.2 )	△ 66.3 ( △ 72.0 )	△ 59.1 ( △ 70.5 )	△ 55.5 ( △ 54.4 )	△ 34.4 ( △ 42.4 )	△ 40.8	
	[前期比・季調済]	[ △ 74.1 ]	[ △ 39.1 ]	[ △ 42.6 ]	[ △ 31.7 ]	[ △ 24.8 ]	[ ——— ]	

注： ( ) 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
製造業	△ 50.0 ( △ 7.7 )	△ 23.1 ( 0.0 )	△ 31.3 ( △ 7.1 )	△ 45.5 ( △ 17.6 )	△ 33.3 ( △ 25.0 )	0.0

注：( )内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
全産業	11.5	8.6	3.9	8.8	7.0
製造業	2.0	2.1	△ 1.9	0.0	2.0
卸売業	25.0	23.5	20.0	23.5	29.4
小売業	15.4	9.6	4.8	11.5	4.8

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
全産業	15.6	19.4	17.9	17.3	33.8
製造業	22.2	29.6	21.3	26.2	56.2
建設業	39.4	37.5	32.4	33.4	45.5
卸売業	△ 6.2	17.7	20.0	23.5	35.3
小売業	0.0	9.6	11.1	19.7	32.2
サービス業	18.9	15.0	15.2	4.5	18.0

		売上単価D I (「上昇」-「低下」)				
		2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
全産業	前年同期比	△ 42.4	△ 39.4	△ 29.5	△ 32.4	△ 23.7
	[前期比・季調済]	[ △ 38.4 ]	[ △ 27.0 ]	[ △ 23.9 ]	[ △ 28.1 ]	[ △ 11.0 ]
製造業	前年同期比	△ 25.5	△ 34.0	△ 24.5	△ 20.8	△ 9.4
	[前期比・季調済]	[ △ 19.4 ]	[ △ 19.1 ]	[ △ 16.3 ]	[ △ 17.7 ]	[ 2.7 ]
卸売業	前年同期比	△ 25.0	△ 5.9	△ 6.6	△ 17.6	29.4
	[前期比・季調済]	[ △ 16.2 ]	[ △ 2.9 ]	[ △ 1.4 ]	[ △ 10.6 ]	[ 24.2 ]
小売業	前年同期比	△ 53.8	△ 32.3	△ 34.9	△ 34.4	△ 42.7
	[前期比・季調済]	[ △ 47.7 ]	[ △ 32.1 ]	[ △ 30.1 ]	△ 28.3 ]	[ △ 21.3 ]
サービス業	前年同期比	△ 46.7	△ 53.9	△ 32.3	△ 39.8	△ 29.1
	[前期比・季調済]	[ △ 44.6 ]	[ △ 32.9 ]	[ △ 28.4 ]	[ △ 35.6 ]	[ △ 16.2 ]

経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 産 業	△ 60.7 ( △ 38.3 )	△ 52.6 ( △ 61.6 )	△ 47.4 ( △ 57.6 )	△ 42.2 ( △ 45.3 )	△ 31.9 ( △ 35.4 )	△ 36.7
製 造 業	△ 56.0 ( △ 32.0 )	△ 56.0 ( △ 58.8 )	△ 54.7 ( △ 53.1 )	△ 54.1 ( △ 49.9 )	△ 35.9 ( △ 31.3 )	△ 34.0
建 設 業	△ 57.6 ( △ 37.1 )	△ 40.7 ( △ 60.6 )	△ 38.3 ( △ 53.1 )	△ 12.1 ( △ 48.5 )	△ 12.1 ( △ 40.6 )	△ 30.3
卸 売 業	△ 62.5 ( △ 31.5 )	△ 37.5 ( △ 75.0 )	△ 26.7 ( △ 46.6 )	△ 17.6 ( △ 26.6 )	0.0 ( △ 11.7 )	△ 17.7
小 売 業	△ 59.3 ( △ 51.5 )	△ 50.0 ( △ 61.5 )	△ 45.1 ( △ 58.9 )	△ 41.1 ( △ 43.4 )	△ 43.5 ( △ 39.3 )	△ 46.9
サービス業	△ 65.2 ( △ 34.4 )	△ 59.6 ( △ 61.5 )	△ 51.1 ( △ 62.7 )	△ 52.1 ( △ 45.7 )	△ 34.8 ( △ 37.4 )	△ 37.4

注：( )内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 44.4 [ △ 41.2 ]	△ 37.9 [ △ 32.5 ]	△ 28.8 [ △ 26.4 ]	△ 25.5 [ △ 22.7 ]	△ 19.8 [ △ 16.5 ]
	製造業	△ 45.1 [ △ 39.6 ]	△ 44.0 [ △ 41.1 ]	△ 35.2 [ △ 27.4 ]	△ 41.6 [ △ 40.6 ]	△ 22.6 [ △ 12.9 ]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[ △ 14.6 ]	[ △ 5.8 ]	[ △ 4.1 ]	[ △ 3.6 ]	[ △ 7.7 ]
	製造業	[ △ 14.9 ]	[ 2.8 ]	[ △ 0.6 ]	[ △ 5.0 ]	[ △ 14.0 ]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[ △ 11.5 ]	[ △ 4.6 ]	[ △ 3.6 ]	[ △ 1.3 ]	[ △ 7.6 ]
	製造業	[ △ 7.0 ]	[ 3.6 ]	[ △ 0.6 ]	[ 1.2 ]	[ △ 4.1 ]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[ △ 10.6 ]	[ △ 13.6 ]	[ △ 11.2 ]	[ △ 10.2 ]	[ △ 5.1 ]
	製造業	[ △ 9.9 ]	[ △ 19.8 ]	[ △ 17.8 ]	[ △ 19.2 ]	[ 2.6 ]

注：[ ]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同季比					
	実績					来期見通し
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全産業	△ 9.4 ( △ 7.6 )	△ 8.7 ( △ 12.6 )	△ 11.6 ( △ 9.7 )	△ 12.4 ( △ 14.4 )	△ 10.3 ( △ 10.7 )	△ 9.8
製造業	△ 17.0 ( △ 2.1 )	△ 22.2 ( △ 17.0 )	△ 12.0 ( △ 13.1 )	△ 13.7 ( △ 22.0 )	4.0 ( △ 15.9 )	△ 4.1
建設業	△ 9.1 ( △ 20.0 )	△ 13.3 ( △ 18.2 )	△ 24.3 ( △ 13.4 )	△ 15.2 ( △ 21.9 )	△ 12.5 ( △ 25.0 )	△ 9.4
卸売業	12.5 ( 10.5 )	5.9 ( 6.3 )	△ 6.7 ( 0.0 )	△ 5.8 ( △ 13.3 )	5.8 ( 18.8 )	△ 5.9
小売業	△ 6.2 ( △ 15.0 )	2.0 ( △ 8.2 )	4.1 ( △ 2.0 )	△ 10.4 ( △ 4.2 )	△ 6.4 ( △ 2.0 )	2.2
サービス業	△ 11.6 ( △ 4.0 )	△ 9.2 ( △ 14.3 )	△ 16.7 ( △ 13.3 )	△ 13.2 ( △ 12.8 )	△ 23.8 ( △ 13.3 )	△ 21.3

注：( )内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
全産業	△ 5.6	△ 15.3	△ 15.6	△ 16.6	△ 18.4
製造業	△ 8.4	△ 24.0	△ 15.7	△ 20.4	△ 16.0
建設業	△ 6.0	△ 22.5	△ 33.4	△ 30.3	△ 40.6
卸売業	7.2	△ 11.7	0.0	△ 5.8	△ 6.3
小売業	0.0	1.9	△ 7.8	△ 6.0	△ 6.3
サービス業	△ 10.0	△ 19.5	△ 16.2	△ 17.9	△ 20.8

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全 産 業	15.7	18.2	21.1	13.0	17.4	13.3	
製 造 業	32.6	31.1	26.4	19.1	14.6	12.5	
建 設 業	9.1	12.5	12.1	15.2	24.2	15.6	
卸 売 業	13.3	18.8	35.7	18.8	31.2	18.8	
小 売 業	10.9	14.5	16.4	8.6	11.3	10.0	
サービ業	13.2	16.3	22.1	10.9	18.1	14.0	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2020年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期
製 造 業	0.0	△ 6.2	△ 3.8	△ 4.2	△ 5.6

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	原材料価格の上昇 24.0 ( 4.7 ) 〔 6.0 〕	需要の停滞 24.0 ( 30.2 ) 〔 30.0 〕	製品（加工）単価の 低下・上昇難 14.0 ( 16.3 ) 〔 14.0 〕	生産設備の不足・老 朽化 8.0 ( 9.3 ) 〔 10.0 〕	原材料の不足 6.0 ( 0.0 ) 〔 2.0 〕
建設業	材料価格の上昇 20.7 ( 6.2 ) 〔 9.1 〕	従業員の確保難 17.2 ( 18.8 ) 〔 18.2 〕	民間需要の停滞 17.2 ( 21.9 ) 〔 30.3 〕	請負単価の低下・上 昇難 13.8 ( 9.4 ) 〔 6.1 〕	官公需要の停滞 13.8 ( 18.8 ) 〔 15.2 〕
卸売業	商品在庫の過剰 14.3 ( 6.2 ) 〔 7.7 〕	仕入単価の上昇 14.3 ( 0.0 ) 〔 0.0 〕	従業員の確保難 14.3 ( 6.2 ) 〔 15.4 〕	大企業の進出による 競争の激化 7.1 ( 0.0 ) 〔 0.0 〕	小売業の進出による 競争の激化 7.1 ( 12.5 ) 〔 0.0 〕
小売業	需要の停滞 24.6 ( 26.8 ) 〔 21.3 〕	大・中型店の進出に よる競争の激化 14.8 ( 16.1 ) 〔 16.4 〕	購買力の他地域への 流出 14.8 ( 10.7 ) 〔 14.8 〕	消費者ニーズの変化 への対応 13.1 ( 14.3 ) 〔 11.5 〕	店舗の狭隘・老朽化 6.6 ( 1.8 ) 〔 4.9 〕
サービス業	需要の停滞 31.8 ( 30.2 ) 〔 35.6 〕	利用者ニーズの変化 への対応 18.8 ( 19.8 ) 〔 15.6 〕	店舗施設の狭隘・老 朽化 11.8 ( 7.0 ) 〔 6.7 〕	従業員の確保難 7.1 ( 4.7 ) 〔 5.6 〕	大企業の進出による 競争の激化 4.7 ( 5.8 ) 〔 3.3 〕

注：（ ）内は前期構成比

〔 〕内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合